

《東新潟中学校 教育目標》

**たくましく生きる生徒**

自分で考え進んで行動しよう

互いを認め合い支え合い高め合おう

確かな学力（知力）	人間性と社会性（向かう力）	健やかな体（体力）
○資質・能力を育成する主体的・対話的な深い学びのある授業 ○思考力・表現力を高める ICT の積極的な活用 ○自らの学びを振り返る活動の工夫	○生徒が主体的に活動できる場の設定（行事・委員会・学年） ○意図的・計画的に認め合い支え合う場の設定	○自らの生活を改善するための健康教育の実施 ○PTA 活動と連携した取組みの推進
多様性や個性を伸長する UDL を基本としたインクルーシブ教育（特別支援）		
安心で安全な学校（いじめゼロ、健康教育、事故防止、同和人権教育、防災教育 他）		

《図書館教育 目指す生徒の姿》

**○本に慣れ親しみ、図書館を活用して情報や知識を得たり豊かな心を育んだりしていこうとする生徒**

《指導の重点・具体的な方策》

- 積極的に読書しようとする態度を育成する。 **読書センター的機能**
  - ・年間を通じての朝読書の実施、学級図書整備
  - ・計画的な蔵書整備（図書館だよりでの推薦本の紹介や生徒のリクエスト対応など）
  - ・図書委員会の活動を生かした図書館利用と読書啓蒙活動（ビブリオバトル、読書週間（本の紹介、しおりコンクールなど）の実施）
  - ・朝読書強調週間の実施
- 情報収集能力や活用能力を育成する。 **学習・情報センター的機能**
  - ・各教科や分掌と連携した学習に役立つ資料など蔵書の整備及び情報の提供
  - ・図書館や図書資料を活用した授業者への支援
  - ・図書委員会活動の実施（国語科と連携、1学年4月に実施）
  - ・図書環境整備（掲示物、授業関連資料のコーナー）
  - ・生徒用新聞コーナーの設置
  - ・第2図書館の活用（昼休みの開館、自習環境の提供）
  - ・著作権への理解を深める取組（東新潟中学校区連携）

- 《新潟市教育ビジョン第4期実施計画》
- 基本施策1：確かな学力の向上
    - 1-4 読書活動の推進と新聞活用の充実
      - ・学校図書館支援センター事業
      - ・学校図書館活用推進校事業
      - ・新聞活用の推進
- 《第三次新潟市子ども読書活動推進計画》
- 学校図書館活用の拡大
    - ・学校図書館活用推進校の指定
    - ・計画的に学校図書館を活用する学習活動の推進
  - 学校図書館支援センターによる支援

1 学年	2 学年	3 学年
読み物に興味をもち、楽しく読書しようとする態度を育てる。	いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする態度を育てる。	適切な読み物を選び、読書を通して、考えを広めたり、深めたりしようとする態度を育てる。
学校図書館の利用の仕方を知り、目的に応じて読書したり、調べたりする態度を育てる。	進んで学校図書館を利用する態度を培い、楽しく資料や情報を集め、活用できるようにする。	集めた情報を分類、選択し、効果的な方法で表現することができる。得た情報を生活や生き方に生かそうとする態度を育てる。

《総合的な学習の時間》	《道徳》	《各教科》	《特別活動》	《その他》
・課題の追求と解決に向け、いろいろな資料を活用して学ぶ力を育てる。 ・まとめ方や発表の仕方を身に付け、伝え合う力を育てる。	・さまざまな資料を通して道徳的心情を豊かにし道徳実践力を高める。	・「学習課題」「まとめ」を明確にした授業の中で、図書館を活用した学習を通して、思考力、判断力、表現力を身に付ける。	・学級活動を通して学校図書館の利用の仕方や情報の活用方法を身に付ける。 ・図書館を活用した委員会活動の活性化を図る。	・朝読書を通して読書の日常化を図る。 ・昼休みに第2図書館を開放して学習環境を整える。

